

平成22年3月期

# 第1四半期決算要旨

(平成21年 4月 1日 から)  
(平成21年 6月 30日 まで)

**トヨタ自動車株式会社**

**【注意事項】**

- ・本第1四半期決算要旨は、米国会計基準により作成された要約財務諸表です。  
特定の過年度の金額は、当四半期の表示に合わせて組替えが行われ再表示されております。

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信〔米国会計基準〕

平成21年8月4日

上場会社名 トヨタ自動車株式会社

上場取引所 東大名札福

コード番号 7203 URL <http://www.toyota.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田章男

問合せ先責任者 (役職名) 常務役員 (氏名) 佐々木卓夫

TEL (0565)28-2121

四半期報告書提出予定日 平成21年8月6日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	3,836,077	△38.3	△194,863	—	△138,508	—
21年3月期第1四半期	6,215,130	△4.7	412,591	△38.9	453,054	△38.7

	1株当たり四半期純利益	希薄化後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	—	—
21年3月期第1四半期	—	—

当社株主に帰属する四半期純利益※ 22年3月期第1四半期 △77,822百万円 21年3月期第1四半期 353,659百万円

1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益※ 22年3月期第1四半期 △24円82銭 21年3月期第1四半期 112円30銭

希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益※ 22年3月期第1四半期 △24円82銭 21年3月期第1四半期 112円28銭

※「当社株主に帰属する四半期純利益」は、平成21年3月期までの「四半期純利益」と同じ内容です。

## (2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	29,404,542	10,066,208	34.2	3,209.95
21年3月期	29,062,037	10,061,207	34.6	3,208.41

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	65.00	—	35.00	100.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期 連結累計期間	7,800,000	△36.0	△400,000	—	△350,000	—
通期	16,800,000	△18.2	△750,000	—	△700,000	—

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

当社株主に帰属する当期純利益※ 第2四半期連結累計期間 △250,000百万円 通期 △450,000百万円

1株当たり当社株主に帰属する当期純利益※ 第2四半期連結累計期間 △79円72銭 通期 △143円50銭

※「当社株主に帰属する当期純利益」は、平成21年3月期までの「当期純利益」と同じ内容です。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、5ページ 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、6ページ 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	3,447,997,492株	21年3月期	3,447,997,492株
---------------------	-------------	----------------	--------	----------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	312,060,165株	21年3月期	312,115,017株
-----------	-------------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	3,135,918,133株	21年3月期第1四半期	3,149,288,212株
----------------------	-------------	----------------	-------------	----------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本第1四半期決算要旨には、連結業績予想等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、上記の不確実性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

・主要市場における経済情勢および需要ならびに競争状況等の変動

・為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)

・金融市場における資金調達環境の変動

・原価低減や設備投資を計画通り実施する当社の能力

・当社の主要市場における貿易、環境保全、自動車排ガス、燃費効率、安全性等当社の事業や

財務状況に影響を与える各種法律、規制

・主要市場における政治情勢

・適宜、新製品を開発し市場へ投入する当社の能力

・その他当社が事業活動を行う上での様々な障害

以上の不確実性および変動要素全般に関する詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

本第1四半期決算要旨は、米国会計基準により作成された要約財務諸表です。

特定の過年度の金額は、当四半期の表示に合わせて組替えが行われ再表示されております。

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

### (1) 業績の状況

当第 1 四半期連結会計期間における日本、海外を合わせた自動車の連結販売台数は、140万 1 千台と、前年同四半期連結会計期間に比べて78万 5 千台 (35.9%) の減少となりました。日本での販売台数については、40万 7 千台と、前年同四半期連結会計期間に比べて10万 5 千台 (20.6%) の減少となりました。一方、海外においても、99万 4 千台と、前年同四半期連結会計期間に比べて68万台 (40.6%) の減少となりました。

当第 1 四半期連結会計期間の業績については、売上高は 3 兆 8,360 億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて 2 兆 3,791 億円 (38.3%) の減収となり、営業利益は前年同四半期連結会計期間に比べて 6,074 億円減少し、1,949 億円の損失となりました。営業利益の増減要因については、増加要因として、固定費の削減が 1,500 億円、原価改善の努力が 800 億円ありました。一方、減少要因として、台数・構成等の影響が 6,500 億円、為替変動の影響が 1,400 億円、その他の要因が 474 億円ありました。また、税金等調整前四半期純利益は前年同四半期連結会計期間に比べて 5,915 億円減少し、1,385 億円の損失、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期連結会計期間に比べて 4,314 億円減少し、778 億円の損失となりました。

(注) 「当社株主に帰属する四半期純利益」は、平成 21 年 3 月期までの「四半期純利益」と同じ内容です。

### (2) 事業の種類別セグメントの状況

#### ①自動車事業

売上高は 3 兆 4,130 億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて 2 兆 3,079 億円 (40.3%) の減収となり、営業利益は前年同四半期連結会計期間に比べて 5,714 億円減少し、2,391 億円の損失となりました。営業利益の減少は、固定費の削減および原価改善の努力による効果があったものの、生産および販売台数の減少ならびに為替変動の影響などによるものです。

#### ②金融事業

売上高は 3,201 億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて 430 億円 (11.8%) の減収となり、営業利益は 496 億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて 295 億円 (37.3%) の減益となりました。営業利益の減益は、販売金融子会社において、融資利鞘の拡大の影響などがあったものの、米国財務会計基準書第 133 号 (第 138 号等による修正を含む) に基づく金利スワップ取引などの時価評価による評価益が減少したことなどによるものです。

#### ③その他の事業

売上高は 2,041 億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて 841 億円 (29.2%) の減収となり、営業利益は前年同四半期連結会計期間に比べて 75 億円減少し、46 億円の損失となりました。

## (3) 所在地別セグメントの状況

## ①日本

売上高は2兆1,818億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて1兆4,790億円(40.4%)の減収となり、営業利益は前年同四半期連結会計期間に比べて4,291億円減少し、2,120億円の損失となりました。営業利益の減少は、原価改善の努力および固定費の削減による効果があったものの、生産および輸出台数の減少ならびに為替変動の影響などによるものです。

## ②北米

売上高は1兆1,752億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて9,159億円(43.8%)の減収となり、営業利益は前年同四半期連結会計期間に比べて728億円減少し、37億円の損失となりました。営業利益の減少は、生産および販売台数の減少ならびに米国の販売金融子会社において、米国財務会計基準書第133号(第138号等による修正を含む)に基づく金利スワップ取引などの時価評価による評価益が減少したことなどによるものです。

## ③欧州

売上高は5,151億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて4,011億円(43.8%)の減収となり、営業利益は前年同四半期連結会計期間に比べて407億円減少し、204億円の損失となりました。営業利益の減少は、生産および販売台数が減少したことなどによるものです。

## ④アジア

売上高は4,941億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて3,042億円(38.1%)の減収となり、営業利益は269億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて424億円(61.2%)の減益となりました。営業利益の減益は、生産および販売台数が減少したことなどによるものです。

## ⑤その他の地域(中南米、オセアニア、アフリカ)

売上高は3,433億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて2,854億円(45.4%)の減収となり、営業利益は174億円と、前年同四半期連結会計期間に比べて271億円(60.9%)の減益となりました。営業利益の減益は、生産および販売台数が減少したことなどによるものです。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間のキャッシュ・フローの状況については、営業活動からのキャッシュ・フローは、5,589億円の資金の増加となり、前年同四半期連結会計期間が9,327億円の増加であったことに比べて、3,738億円の減少となりました。また、投資活動からのキャッシュ・フローは、2,342億円の資金の減少となり、前年同四半期連結会計期間が1兆140億円の減少であったことに比べて、7,798億円の減少幅の縮小となりました。財務活動からのキャッシュ・フローは、960億円の資金の減少となり、前年同四半期連結会計期間が3,131億円の増加であったことに比べて、4,091億円の減少となりました。これらの増減に加え、為替換算差額を合わせますと、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、2兆6,893億円と、前連結会計年度末に比べて2,451億円(10.0%)増加しました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、通期の販売計画を上方修正したことや収益改善の諸施策の成果により、現時点における平成22年3月期（平成21年4月1日から平成22年3月31日）の連結業績の見通しにつきましては、下記のとおりです。

なお、為替レートは、通期平均で1米ドル=92円、1ユーロ=131円を前提としています。

#### 連結業績の見通し（通期）

売上高	16兆8,000億円	（前期比増減率	△18.2%）
営業損失（△）	△7,500億円	（前期比増減率	－）
税金等調整前当期純損失（△）	△7,000億円	（前期比増減率	－）
当社株主に帰属する 当期純損失（△）	△4,500億円	（前期比増減率	－）

（注）「当社株主に帰属する当期純損失」は、平成21年3月期までの「当期純損失」と同じ内容です。

※ 上記見通しは、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

業績見通しの利用にあたっては、2ページ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項をご覧ください。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用は税金等調整前四半期純利益に、年間の見積実効税率を乗じることにより計算されています。この見積実効税率は投資税額控除、外国税額控除および見積実効税率に影響を及ぼすと考えられるその他の項目を反映しており、これには評価性引当金の増減も含まれます。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

平成19年12月、米国財務会計基準審議会 (Financial Accounting Standards Board、以下、FASBという。) は米国財務会計基準書第141 (R) 号 (以下、FAS 141 (R) という。 ) 「企業結合 (Business Combinations) 」を公表しました。FAS 141 (R) は、企業結合において買収企業が取得した識別可能資産、承継した識別可能負債、被買収企業の非支配持分および取得したのれんあるいは割安購入差益の認識および測定に関する基準および要求を規定しています。また、FAS 141 (R) は、財務諸表利用者が企業結合の内容および財務諸表に対する影響を評価できるよう新たな開示を要求しています。当社および連結子会社 (以下、トヨタという。 ) は平成20年12月15日以降に開始する連結会計年度における企業結合よりFAS 141 (R) を適用しました。この基準書の適用はトヨタの四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼすものではありません。

平成19年12月、FASBは米国財務会計基準書第160号 (以下、FAS 160という。 ) 「連結財務諸表における非支配持分 - ARB第51号の改訂 (Noncontrolling Interests in Consolidated Financial Statements - an amendment of ARB No. 51) 」を公表しました。FAS 160は、会計調査公報 (Accounting Research Bulletin) 第51号「連結財務諸表 (Consolidated Financial Statements) 」の指針を修正するものであり、親会社以外の所有者が保有する子会社に対する非支配持分および子会社を連結除外する場合の会計処理ならびに開示の基準を規定しています。トヨタは平成20年12月15日以降に開始する連結会計年度の期中会計期間よりFAS 160を適用しました。これにより、従来の少数株主持分を非支配持分として四半期連結貸借対照表の純資産の部に表示し、また四半期連結損益計算書において四半期純利益を当社株主に帰属する金額と非支配持分に帰属する金額に区分して表示しています。FAS 160の表示および開示基準については、平成20年12月15日以降に開始する連結会計年度において開示される全ての期間について遡及的に適用されるため、特定の過年度の金額は組替えが行われ再表示されています。この基準書の適用はトヨタの四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼすものではありません。

平成21年4月、FASBは米国財務会計基準審議会職員意見書 FAS 115-2およびFAS 124-2号 (以下、FSP FAS 115-2およびFAS 124-2という。 ) 「一時的でない減損の認識および表示 (Recognition and Presentation of Other-Than-Temporary Impairments) 」を公表しました。FSP FAS 115-2およびFAS 124-2は、負債証券の一時的でない減損の認識および表示に関する規定を改訂するとともに、負債証券および持分証券に関する追加の開示を要求しています。トヨタは平成21年6月15日より後に終了する期中会計期間よりFSP FAS 115-2およびFAS 124-2を適用しました。この意見書の適用はトヨタの四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼすものではありません。

平成21年5月、FASBは米国財務会計基準書第165号 (以下、FAS 165という。 ) 「後発事象 (Subsequent Events) 」を公表しました。FAS 165は、貸借対照表日後、財務諸表の提出日までに発生した事象に関する会計処理および開示の一般的な基準を規定するものです。トヨタは平成21年6月15日より後に終了する期中会計期間よりFAS 165を適用しました。この基準書の適用はトヨタの四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼすものではありません。

## 5. 連結生産・販売実績

## (1) 生産実績

事業の種類別セグメントの名称		前第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	増	減
自動車事業	日本	1,252,936 台	761,954 台	△	490,982 台
	北米	325,634	201,415	△	124,219
	欧州	168,095	92,691	△	75,404
	アジア	262,388	191,745	△	70,643
	その他	128,138	71,700	△	56,438
	計	2,137,191	1,319,505	△	817,686
その他の事業	住宅事業	902 戸	788 戸	△	114 戸

(注) 1 「自動車事業」における生産実績は、車両（新車）生産台数を示しています。

2 「自動車事業」における「その他」は、中南米、オセアニア、アフリカからなります。

## (2) 販売実績（仕向先別）

事業の種類別セグメントの名称		前第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	増	減
自動車事業	日本	512,874 台	407,043 台	△	105,831 台
	北米	728,679	387,078	△	341,601
	欧州	300,998	212,537	△	88,461
	アジア	262,279	194,579	△	67,700
	その他	381,693	199,679	△	182,014
	計	2,186,523	1,400,916	△	785,607
その他の事業	住宅事業	916 戸	774 戸	△	142 戸

(注) 1 「自動車事業」における販売実績は、車両（新車）販売台数を示しています。

2 「自動車事業」における「その他」は、中南米、オセアニア、アフリカ、中近東ほかからなります。

## 6. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成21年6月30日現在)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日現在)	増	減
資産の部				
流動資産				
現金及び現金同等物	2,689,374	2,444,280		245,094
定期預金	41,087	45,178	△	4,091
有価証券	431,857	495,326	△	63,469
受取手形及び売掛金 ＜貸倒引当金控除後＞	1,405,885	1,392,749		13,136
金融債権＜純額＞	3,878,939	3,891,406	△	12,467
未収入金	367,214	332,722		34,492
たな卸資産	1,483,992	1,459,394		24,598
繰延税金資産	595,123	605,331	△	10,208
前払費用及びその他	812,460	632,543		179,917
流動資産合計	11,705,931	11,298,929		407,002
長期金融債権＜純額＞	5,610,939	5,655,545	△	44,606
投資及びその他の資産				
有価証券及びその他の 投資有価証券	2,176,243	2,102,874		73,369
関連会社に対する投資 及びその他の資産	1,844,226	1,826,375		17,851
従業員に対する 長期貸付金	69,759	69,523		236
その他	764,534	707,110		57,424
投資及びその他の資産合計	4,854,762	4,705,882		148,880
有形固定資産				
土地	1,265,051	1,257,409		7,642
建物	3,672,959	3,633,954		39,005
機械装置	9,359,597	9,201,093		158,504
貸貸用車両及び器具	2,703,388	2,836,881	△	133,493
建設仮勘定	220,119	263,602	△	43,483
小計	17,221,114	17,192,939		28,175
減価償却累計額＜控除＞	△ 9,988,204	△ 9,791,258	△	196,946
有形固定資産合計	7,232,910	7,401,681	△	168,771
資産合計	29,404,542	29,062,037		342,505

(単位: 百万円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成21年6月30日現在)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日現在)	増	減
<b>負債の部</b>				
<b>流動負債</b>				
短期借入債務	3,559,234	3,617,672	△	58,438
1年以内に返済予定の 長期借入債務	2,563,588	2,699,512	△	135,924
支払手形及び買掛金	1,485,528	1,299,455		186,073
未払金	656,198	670,634	△	14,436
未払費用	1,575,080	1,540,681		34,399
未払法人税等	50,190	51,298	△	1,108
その他	728,299	710,041		18,258
<b>流動負債合計</b>	<b>10,618,117</b>	<b>10,589,293</b>		<b>28,824</b>
<b>固定負債</b>				
長期借入債務	6,565,472	6,301,469		264,003
未払退職・年金費用	637,314	634,612		2,702
繰延税金負債	728,003	642,293		85,710
その他	253,675	293,633	△	39,958
<b>固定負債合計</b>	<b>8,184,464</b>	<b>7,872,007</b>		<b>312,457</b>
<b>負債合計</b>	<b>18,802,581</b>	<b>18,461,300</b>		<b>341,281</b>
<b>純資産の部</b>				
<b>株主資本</b>				
<b>資本金</b>	<b>397,050</b>	<b>397,050</b>		<b>—</b>
発行可能株式総数: 平成21年6月30日および 平成21年3月31日現在 10,000,000,000株				
発行済株式総数: 平成21年6月30日および 平成21年3月31日現在 3,447,997,492株				
<b>資本剰余金</b>	<b>501,895</b>	<b>501,211</b>		<b>684</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>11,344,044</b>	<b>11,531,622</b>	△	<b>187,578</b>
<b>その他の包括利益・     損失(△)累計額</b>	<b>△ 916,112</b>	<b>△ 1,107,781</b>		<b>191,669</b>
<b>自己株式</b>	<b>△ 1,260,669</b>	<b>△ 1,260,895</b>		<b>226</b>
自己株式数: 平成21年6月30日現在 312,060,165株 平成21年3月31日現在 312,115,017株				
<b>株主資本合計</b>	<b>10,066,208</b>	<b>10,061,207</b>		<b>5,001</b>
<b>非支配持分</b>	<b>535,753</b>	<b>539,530</b>	△	<b>3,777</b>
<b>純資産合計</b>	<b>10,601,961</b>	<b>10,600,737</b>		<b>1,224</b>
<b>契約債務及び偶発債務</b>				
<b>負債純資産合計</b>	<b>29,404,542</b>	<b>29,062,037</b>		<b>342,505</b>

## (2) 四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成20年6月30日に 終了した3ヶ月間)	当第1四半期連結累計期間 (平成21年6月30日に 終了した3ヶ月間)	増 減
売上高			
商品・製品売上高	5,858,843	3,521,081	△ 2,337,762
金融収益	356,287	314,996	△ 41,291
売上高合計	6,215,130	3,836,077	△ 2,379,053
売上原価並びに販売費及び 一般管理費			
売上原価	4,989,767	3,368,860	△ 1,620,907
金融費用	184,316	183,955	△ 361
販売費及び一般管理費	628,456	478,125	△ 150,331
売上原価並びに販売費及び 一般管理費合計	5,802,539	4,030,940	△ 1,771,599
営業利益・損失(△)	412,591	△ 194,863	△ 607,454
その他の収益・費用(△)			
受取利息及び受取配当金	41,912	22,775	△ 19,137
支払利息	△ 14,353	△ 8,800	5,553
為替差益<純額>	13,985	27,999	14,014
その他<純額>	△ 1,081	14,381	15,462
その他の収益・費用(△)合計	40,463	56,355	15,892
税金等調整前四半期純利益・損失(△)	453,054	△ 138,508	△ 591,562
法人税等	174,666	△ 47,797	△ 222,463
持分法投資損益	95,064	3,546	△ 91,518
非支配持分控除前 四半期純利益・損失(△)	373,452	△ 87,165	△ 460,617
非支配持分帰属損益	△ 19,793	9,343	29,136
当社株主に帰属する 四半期純利益・損失(△)	353,659	△ 77,822	△ 431,481

1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益・損失(△)			
基 本	112円 30銭	△ 24円 82銭	△ 137円 12銭
希薄化後	112円 28銭	△ 24円 82銭	△ 137円 10銭

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成20年6月30日に 終了した3ヶ月間)	当第1四半期連結累計期間 (平成21年6月30日に 終了した3ヶ月間)
営業活動からのキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前四半期純利益・損失(△)	373,452	△ 87,165
営業活動から得た現金<純額>への 非支配持分控除前四半期純利益・損失(△)の調整		
減価償却費	353,659	334,712
貸倒引当金及び金融損失引当金繰入額	47,142	38,282
退職・年金費用<支払額控除後>	△ 12,080	3,087
固定資産処分損	20,024	8,093
売却可能有価証券の未実現評価損<純額>	19	395
繰延税額	△ 17,277	△ 22,361
持分法投資損益	△ 95,064	△ 3,546
資産及び負債の増減ほか	262,890	287,457
営業活動から得た現金<純額>	932,765	558,954
投資活動からのキャッシュ・フロー		
金融債権の増加	△ 2,326,976	△ 1,832,060
金融債権の回収及び売却	1,870,129	1,850,764
有形固定資産の購入<賃貸資産を除く>	△ 354,471	△ 217,840
賃貸資産の購入	△ 320,170	△ 170,722
有形固定資産の売却<賃貸資産を除く>	17,572	14,650
賃貸資産の売却	91,580	136,848
有価証券及び投資有価証券の購入	△ 308,335	△ 40,710
有価証券及び投資有価証券の売却及び満期償還	351,258	121,477
投資及びその他の資産の増減ほか	△ 34,643	△ 96,688
投資活動に使用した現金<純額>	△ 1,014,056	△ 234,281
財務活動からのキャッシュ・フロー		
自己株式の取得(△)・処分	△ 96	230
長期借入債務の増加	656,886	895,918
長期借入債務の返済	△ 700,888	△ 776,854
短期借入債務の増加・減少(△)	593,422	△ 105,633
配当金支払額	△ 236,196	△ 109,756
財務活動から得た又は使用した(△)現金<純額>	313,128	△ 96,095
為替相場変動の現金及び現金同等物に対する影響額	48,222	16,516
現金及び現金同等物純増加額	280,059	245,094
現金及び現金同等物期首残高	1,628,547	2,444,280
現金及び現金同等物四半期末残高	1,908,606	2,689,374

(注) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期投資からなります。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## ①事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(平成20年6月30日に終了した3ヶ月間)

	自動車 (百万円)	金融 (百万円)	その他 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,715,741	356,287	143,102	—	6,215,130
(2) セグメント間 の内部売上高	5,206	6,886	145,064	(157,156)	—
計	5,720,947	363,173	288,166	(157,156)	6,215,130
営業費用	5,388,602	284,039	285,204	(155,306)	5,802,539
営業利益	332,345	79,134	2,962	(1,850)	412,591

当第1四半期連結累計期間(平成21年6月30日に終了した3ヶ月間)

	自動車 (百万円)	金融 (百万円)	その他 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,410,071	314,996	111,010	—	3,836,077
(2) セグメント間 の内部売上高	2,896	5,153	93,139	(101,188)	—
計	3,412,967	320,149	204,149	(101,188)	3,836,077
営業費用	3,652,104	270,532	208,695	(100,391)	4,030,940
営業利益(又は営業損失)	(239,137)	49,617	(4,546)	(797)	(194,863)

## ②所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(平成20年6月30日に終了した3ヶ月間)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,029,943	2,048,269	871,858	719,133	545,927	—	6,215,130
(2) セグメント間 の内部売上高	1,630,909	42,870	44,305	79,215	82,717	(1,880,016)	—
計	3,660,852	2,091,139	916,163	798,348	628,644	(1,880,016)	6,215,130
営業費用	3,443,690	2,021,965	895,875	728,978	584,192	(1,872,161)	5,802,539
営業利益	217,162	69,174	20,288	69,370	44,452	(7,855)	412,591

当第1四半期連結累計期間(平成21年6月30日に終了した3ヶ月間)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,398,778	1,155,390	500,055	457,940	323,914	—	3,836,077
(2) セグメント間 の内部売上高	783,029	19,840	15,018	36,169	19,392	(873,448)	—
計	2,181,807	1,175,230	515,073	494,109	343,306	(873,448)	3,836,077
営業費用	2,393,809	1,178,867	535,460	467,207	325,923	(870,326)	4,030,940
営業利益(又は営業損失)	(212,002)	(3,637)	(20,387)	26,902	17,383	(3,122)	(194,863)

(注) 「その他」は、中南米、オセアニア、アフリカからなります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。